

博士論文発表会日程一覧

※発表会日程順

論文発表会日時・場所			専 攻	発表者氏名	論 文 テ ー マ
12月16日	11:00-12:00	大学美術館 2Fテラス	彫 刻	張 威	塑造彫刻における人間表現の研究-「裸体と着衣」の対立を超えて
12月9日	13:00-14:00	大学美術館 2Fテラス	先端芸術表現	アル クレイリ モニラ	THEBEAUTIFULSADNESS(悲しみの美しさ-中東思想における悲しみの美意識について)
12月9日	14:00-15:00	大学美術館 2Fテラス	先端芸術表現	柴山 拓郎	文脈構造の空間的散逸による音楽表現の拡張に関する研究と実践
12月8日	11:00-12:00	大学美術館B2F 2展示室	日 本 画	川又 聡	デフォルメー描かれた動物に見る姿情
12月15日	14:00-15:00	大学美術館B2F 2展示室	日 本 画	中川 麻記	枯れの風景
12月15日	15:00-16:00	大学美術館B2F 2展示室	日 本 画	中村 恭子	ランの解剖学-ランとイメージの創造性
12月8日	13:00-14:00	大学美術館B2F 2展示室	日 本 画	松岡 歩	現代の絵巻 その可能性と展開
12月8日	14:00-15:00	大学美術館B2F 2展示室	日 本 画	松下 雅寿	〈引き立てる・主になる〉黒、水の風景画
12月9日	10:00-11:00	大学美術館B2F 2展示室	文化財保存学 (保存修復・日本画)	須藤 和之	浄瑠璃寺吉祥天旧厨子絵-東京藝術大学大学美術館所蔵-の彩色技法と図様の研究 ~厨子絵内面及び外面の想定復元模写を通じて~
12月9日	11:00-12:00	大学美術館B2F 2展示室	文化財保存学 (保存修復・日本画)	中村 祐子	悉皆金色を中心とする彩色技法に関する研究 ~東京藝術大学大学美術館所蔵「阿弥陀三尊来迎図」の想定復元模写を通じて~
12月15日	13:00-14:00	大学美術館B2F 1展示室	工芸 (彫金)	山口 エスメ	布目象嵌の可能性の追求-ジュエリーへの造形的思考
12月11日	10:00-11:00	大学美術館B2F 1展示室	工芸 (漆芸)	李 延恩	事物の私物化
12月8日	10:00-11:00	大学美術館B2F 1展示室	工芸 (漆芸)	立岩 朝子	思想の変遷
12月18日	10:00-11:00	大学美術館B2F 1展示室	工芸 (陶芸)	サブーリ ティムール	陶器と形-美と機能-形と美・機能の関係、自然とイランの陶芸から抽出された形
12月8日	15:00-16:00	大学美術館B2F 1展示室	文化財保存学 (保存修復・油画)	佐藤 由季	バーミヤン石窟壁画における彩色技法・材料に関する研究-N(a) 窟天井壁画の復元模写を中心として
12月11日	14:00-15:00	大学美術館B2F 1展示室	油 画 (油画技法・材料)	中川 隆	閉鎖的、再帰的、更新-伝わらないということ、伝わらないことを前提に、伝えるということ
12月16日	13:00-14:00	大学美術館 3 F	油 画	リンダ デニス	GraspingTheNotionofTouch (タッチの概念を掴む)
12月11日	13:00-14:00	大学美術館 3 F	油 画	アリモハド イハバル	地球上の失われた子どもたち-その傷つけられた生が、私の絵画に与えた影響について-
12月16日	11:00-12:00	大学美術館 3 F	油 画	薄久保 香	unidentifiedland-未詳の地への旅行計画
12月9日	11:00-12:00	大学美術館 3 F	油 画	中村 宏太	潔さの観点から捉えたグリッド・ミニマル・環境の三つの総合性の復興に向けて
12月16日	14:00-15:00	大学美術館 3 F	油 画	渡邊 妥翁子	モンモンとした絵画
12月11日	11:00-12:00	大学美術館 3 F	油画 (壁画)	周 美花	台湾原住民族の芸術-歴史・伝統・宗教・儀礼・文様・諸習俗・装飾からの考察
12月11日	16:00-17:00	大学美術館 3 F	デザイン	金 石振	環境の変化に対応する家電と空間の連携に関する研究
12月11日	15:00-16:00	大学美術館 3 F	デザイン	松枝 悠希	命を守るカタチー昆虫の外骨格からの触発
12月9日	15:00-16:00	大学美術館 3 F	先端芸術表現	石井 理絵	行為と場所の哲学 変化する現在-航路へYAMAJIORMONO * WORKSの実践から-
12月11日	17:00-18:00	中央棟 2 F 第3講義室	建築 (建築理論)	青木 香代子	16世紀後半ヴェネツィアのサン・カッシャーノ地区における劇場の建設と上演
12月17日	11:00-12:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (美学)	金子 智太郎	ベルクソン哲学における聴覚的主体
12月15日	11:00-12:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (美学)	横山 奈那	メルロ＝ポンティの美学
12月13日	14:00-15:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (日本・東洋美術史)	加藤 弘子	写生図研究の視点と方法
12月13日	15:00-16:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (西洋美術史)	船岡 美穂子	シャルダン研究-18世紀フランス絵画における自然と真実
12月15日	9:00-10:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (美術解剖学)	廣田 まりも	仏画と母性-狩野芳崖筆「悲母観音」の美術解剖学的考察
12月15日	10:00-11:00	中央棟 2 F 第3講義室	芸術学 (美術解剖学)	蓮沼 昌宏	自画像考
12月10日	11:00-12:00	中央棟 2 F 第3講義室	文化財保存学 (保存科学)	藤澤 明	化学試薬により鉄地表面に生成した化合物とその色彩に関する研究
12月16日	10:00-11:00	中央棟 2 F 第5講義室	芸術学 (美術教育)	屋宜 久美子	美術作品制作における個人の表現の普遍性-カラー・フィールド・ペインティングにおける作家と世界とのつながり
12月16日	13:00-14:00	中央棟 2 F 第5講義室	芸術学 (美術教育)	猪瀬 昌延	彫塑制作におけるミメシスの循環とその人間形成的意義
12月16日	16:00-17:00	中央棟 2 F 第5講義室	芸術学 (美術教育)	鄭 挺甄	自閉症児を対象とした美術教育指導法に関する実践的研究-日本と台湾における調査を基盤として
12月18日	11:00-12:00	中央棟 2 F 第5講義室	文化財保存学 (保存修復・建造物)	徐 旺佑	近世城郭を中心とした歴史的記念物の保存手法と整備活用に関する研究

藤澤明の論文発表を1月13日(水) 13:00~14:00
中央棟2階 第6講義室で行います